

長久手市行政評価票 (A票：事業評価票)

事業番号	48	事業名	道路維持管理事業	担当部課	建設部土木課
基本情報	第6次総合計画・基本目標	6 あえて歩いてみたくなるまち		決算書ページ	—
	行政改革指針・重点課題	—		会計区分	一般会計
	法定受託事務の有無	無		予算区分(款 一 項 一 目)	
	その他(関係計画、要綱等)	有	橋梁長寿命化計画、舗装修繕計画	7-2-1 道路維持費	
	事業開始の背景、経緯等	急激に老朽化する道路インフラについて、計画的かつ予防的な対応を図るため、修繕計画に基づき修繕を行うこととした。また、日常においては、安全で快適に道路を利用できるよう、適切な維持管理が求められている。			
市民・民間事業者との連携協働の可能性	両者と協働不可		(両者と協働不可の場合はその理由) 道路維持管理には、専門的な知識、技術が必要となるため。		

事業目的等	事業内容	(どのような事業なのか) 橋梁長寿命化工事、舗装修繕工事、未舗装道路整備工事
	事業対象	(誰、何を対象にしているか) 市が管理する道路
	事業意図	(対象をどのような状態にしたいか) 道路利用者の安全で快適な通行を確保する。

コスト推移	項目	単位	区分	H30年度(2018)	R1年度(2019)	R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)
	事業費(A)	千円	予算		279,044	272,713	243,479	324,437
決算					240,058	254,286	231,801	254,044
人件費(B)	千円	決算		17,373	14,204	29,846	37,112	
総コスト(C)=(A+B)	千円	決算		257,431	268,490	261,647	291,156	
事業対象の数(D) (R4年度は想定数)				—	—	—	—	—
対象あたりコスト(C/D)の 過去3年平均値	千円			—	—	—	—	—

成果推移	成果指標 (事業の意図を反映する指標)	単位	区分	H30年度(2018)	R1年度(2019)	R2年度(2020)	R3年度(2021)	R4年度(2022)
	舗装修繕(整備延長) ※5年間累計(2019~2023年度)	m	目標		—	570	715	915
実績					—	704	849	998
(指標の設定根拠)		(数値目標の根拠)						
走行性、安全性が改善されることにより、事故防止につながるため。		舗装診断結果をもとに策定した舗装修繕計画に基づく修繕箇所について、事業費を平準化して延長を算定した。						
(前年から指標を変更した場合はその理由)								
(前年までの指標)								

これまでの振り返り	目標達成状況・分析コメント	(成果指標等の目標に対する達成状況・分析状況や進捗状況など) 舗装修繕を行ったことにより、走行性が改善され、安全な通行を確保できた。
	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) 施工箇所沿線に店舗があったが、車両の出入等について調整を密に行った結果、円滑に施工を行うことができた。
	改善ポイント	(改善が必要なこと、改善の方法など) 今後も修繕計画に基づき、計画的に修繕を行う必要がある。

事業を構成する 事務事業①	事務事業①	橋梁長寿命化事業							
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R3年度(2021)	R4年度(2022)	R5年度(2023)	R6年度(2024)	R7年度(2025)	
	(1)	【アクションプラン】 修繕橋梁数 【2019~2023年度累計】	橋	見込	13	16	22	22	22
				実績	13				
	(2)	定期点検	橋	見込	69	—	—	—	—
実績				69					
(3)			見込						
			実績						
<備考:活動の概要(R3年度(2021))> 橋梁長寿命化計画に基づいて修繕工事を行った。							今後の方向性	拡充	

事業を構成する 事務事業②	事務事業②	舗装修繕事業							
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R3年度(2021)	R4年度(2022)	R5年度(2023)	R6年度(2024)	R7年度(2025)	
	(1)	【アクションプラン】 整備延長 【2020~2023年度累計】	m	見込	915	1,215	1,315	1,715	2,115
				実績	998				
	(2)	道路パトロール(年間)	回	見込	12	12	12	12	12
実績				12					
(3)			見込						
			実績						
<備考:活動の概要(R3年度(2021))> 舗装修繕計画に基づいて修繕工事を行った。							今後の方向性	拡充	

事業を構成する 事務事業③	事務事業③	未舗装道路修繕事業							
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R3年度(2021)	R4年度(2022)	R5年度(2023)	R6年度(2024)	R7年度(2025)	
	(1)	【アクションプラン】 整備延長 【累計】	m	見込	960	—	—	—	—
				実績	960				
	(2)			見込					
実績									
(3)			見込						
			実績						
<備考:活動の概要(R3年度(2021))> わだち掘れにより路面の凹凸等が生じていた未舗装箇所について舗装整備を行った。							今後の方向性	休・廃止	

今後	今後の方向性	(事業の成果を高めるための事務事業の方向性) 引き続き適切な道路維持管理を行う。
	中長期の目標	(いづろまでに事業をどのような状態にしたいか) 令和4年度に新たに策定する舗装修繕計画に基づき、適切な維持管理を行う。

内部意見	総合計画担当、財政担当、行政改革担当による意見	・街路樹について、現在の配置のあり方などを見直し、維持管理経費の縮減に努めてください。 ・第6次長久手市総合計画の基本構想・基本計画を踏まえて事業を実施してください。 ・行政改革指針に係る「民間活力活用」及び地方行政サービス改革の推進に関する留意事項に係る「行政サービスのオープン化・アウトソーシング等の推進」を踏まえ、民間委託の研究・検討を考慮してください。
	内部意見への回答	